# 令和６年度「地域と学校の連携・協働体制構築事業」実績報告関係様式

## ●R6年度に本事業で重点的に取り組む課題に応じた目標等の設定様式

| 市町村名 | 課題の類型１ | 課題の類型２ | 背景・現状・課題の詳細 | これまでの取組状況 | 左記課題の解決のために令和6年度に実施する具体的な取組 | 本事業で達成する目標（アウトカム） | 目標の達成度を測る指標 | 現状の数値 | 単位 | 本年度の目標値 | 本年度の実績値 | アウトカムの達成度に関する評価・分析（事業における成果、課題、改善点等） | | 目標等の公表先 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 06365大蔵村 | ③学校と家庭の課題 | 03 読書習慣の定着・読書体験の充実 | 図書の貸出冊数が、学年が上がるごとに少なくなっており、特に中学校になると貸出冊数が激減するのが課題である。 | 学校図書室に協働活動支援員を配置し、環境整備や貸出業務を行っている。 | 引き続き、学校図書室に協働活動支援員を配置し、一人でも多くの児童生徒が図書室に足を運びたくなるよう環境整備を実施する。 | 学校図書室の利用が増えるとともに、貸出冊数が増える。 | 一年間の個人の平均貸出冊数の比較による。 | 140 | | 150 | 119 | 02 本年度の目標値を下回り、取 | 小学校については、平均貸出冊数の増加がみられ、効果が表れている。中学校については、図書の利用を促すため、教室や廊下に図書を置いたりと工夫はしているが、冊数が伸び悩んでいる。図書担当教員や図書員との連携強化が必要である。 | https://www.vill.ohkura.yamagata.jp/kanko_bunka_sports/shogaigakushujigyo/1927.html |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |
| | | | | | | | | | | | | | | |

※行が足りない場合は、非表示になっている行を再表示してください。